

学校だより

10月号

港区立白金小学校

発行人 吉野 達雄

令和元年九月三十日

食育の秋にしませんか

校長 吉野 達雄

先週、一、二年生と林試の森公園に校外学習で出かけました。残暑を感じさせるような天候でしたが、「秋を探そう」というテーマでドングリや松ぼっくりをたくさん拾って、元気な子供たちと一緒に秋を見つけてきました。

さて、秋と言えば・・・読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、勉強の秋などありますが、皆様は何を思い浮かべますか。先月号の学校だよりでもお話ししましたが、本校は港区学校教育推進のモデル校になりました。この食育についてぜひ、ご家庭でも話題に出してください。

【学校や家庭で食育を考える】

近年、食物の好き嫌いによる偏った栄養摂取、朝食を食べない子供など食生活の乱れが深刻化しています。また、「ダイエツトをする小学生」「お菓子が主食な子供たち」なども話題になり、問題として取り上げられています。成長期にある子供たちの食の在り方を見直すために、食育について一度考えましょう。

○食事の重要性を考える・・・心身の成長や健康の保持増進のためには、バランスのよい食事をとることや適切な食事の選択方法を理解することが大切である。好きなものだけ食べたり、夜遅くの食事になったりしないほしい。

○環境問題から考える・・・「食品ロス」という言葉をよく聞くようになった。まだ食べられるのに廃棄される食品のことである。もったいないという気持ちと世界中で飢餓に苦しむ人たちの思うと切ない気持ちでいっばいになる。

○感謝の気持ちを考える・・・目の前にある食事。この食事が出来るまでにどれだけの人がかかわったのか。給食調理の方、食材を販売している人、食材を育てたり獲ったりする人。感謝の気持ちが大切である。

食育では、もつと多くのことを学習しますが、今回はこの三点についてを特に学びたいと思います。

【いじめについて考える】

いじめ問題について本校では、これまでも様々な角度から考え、子供たちと向かい合いながら対応してきました。十月の学校公開では、すべての学級でいじめに関する授業を行います。保護者の皆様もぜひ一緒に考えてください。

プログラミングとの出会いの場として

研究主任 白石 裕彦

本校では、今年度、プログラミング教育の研究を進めています。先月十八日に、六年二組の新村学級にて研究授業を行いました。教科は算数、単元は「拡大図と縮図」です。文部科学省から出されている「プログラミング教育の手引き」でも学習例として載っています。算数での学習を終えた後、その学んだことを生かして、図形を描くプログラミングに取り組むというのが一般的ですが、今回、六年生は、単元の導入に、プログラミングを活用しました。Scratchで描いた複数の台形を比べ、大きさは違うけれど、同じ形（＝拡大図・縮図）のものを探すと、学習課題でした。見た目だけでなく、図形のプログラムを読み解くことで、角度や辺に着目し、拡大図・縮図の性質を捉えています。その後、実際にScratchを使って、プログラミングで拡大図・縮図を作ることにも挑戦しました。子供たちも意欲的に取り組み、算数としても、プログラミングの体験としても、効果のあった授業でした。

保護者の皆様には、夏休み中にアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。傾向としては、かなり関心が高く、これからご家庭でもプログラミング体験をさせたいという方も多いことが分かりました。しかし、小学校では、プログラミングに触れる時間は、それほど確保できません。小学校は、あくまでもプログラミングとの出会いという位置づけです。小学校で興味を持った子供たちが、将来もつとプログラミングを学ぼうと意欲を高めるようになる。それが、私たちの願いです。

来年一月三十一日の報告会にて、これまでの研究成果を発表いたします。今後とも本校の研究活動にご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

学校保健委員会

保健主任 平松 良江

十月十日（木）、今年度の学校保健委員会が開催されます。

体育館で、本校校医・歯科校医・学校薬剤師・港区学校保健会の婦人科医の先生方を講師にお迎えし、6年生の保健の授業を行います。授業内容は、「地域のさまざまな保健活動」です。

広く白金の地域で医療活動を続けていらつしやる先生方から直接講義を受けられる機会は、なかなかありません。内科（鈴木浩一先生）・眼科（古野史郎先生）・耳鼻科（山根康隆先生）・歯科（西辻直之先生）・薬（入江重行先生）・婦人科（海老根真由美先生）の六つのグループに分かれ、それぞれの分野に関連した講義を聞きます。先生方は本題に沿って、パワーポイントや実験、資料など工夫され、六年生に分かりやすく医療と私たちの健康についてお話ししてください。

六年生は、興味あるブースに分かれてお話を聞いた後、学習した内容を発表し合い、理解を深めます。将来、医療関係の仕事に従事したいと考えている子供たちも多く、熱心な発表会になります。今年度も、参観の皆様は、講義内容がより明瞭に聞こえますよう、簡易拡声器の導入を進めてまいります。

授業終了後は、協議会が行われます。子供たちを取り巻く身近な健康・安全問題を皆さんで考えていきたいと思います。

参観は、六年生だけでなく、全校の保護者の方々が対象です。お誘い合わせの上、お越しください。

大人も一緒に考えられる講義内容です。保護者の皆さんも一緒に考えながら、子供たちと学習の場を共有しましょう。

学習の秋、十三時三十五分、スタートです。